



加悦谷 ニュースレター



一人一人の可能性を伸ばす

宮津天橋高等学校
加悦谷学舎

vol. 7 (12月)

題字：書道部 谷川 莉菜 (2年) 作

学校長からのメッセージ

校長あいさつ

春のセンバツ21世紀杯京都府推薦校に宮津天橋・丹後緑風連合チームが選ばれました。

近畿地区推薦校、全国推薦校とまだ先はありますが、府推薦に選出されたことは、たいへん光栄なことです。野球部は部活動に真摯に取り組むことはもちろん、ボランティア活動、学校行事等で本校を牽引する活躍をしています。

野球部の活躍だけではなく、ウエイトリフティング部の男子1名、女子2名の全国制覇、陸上競技部の全国大会1名出場、11名の近畿大会出場(両丹大会では総合男女アベック優勝)、女子バレーボール部の両丹1部(1部は4校のみ)昇格、男子バスケットボール部両丹3位、女子バスケットボール部両丹4位、吹奏楽部は10年ぶりの京都府吹奏楽コンクールでの銀賞、書道部は全国高校総合文化祭で全国の特別賞、京都府総合文化祭で最優秀賞等、美術部の近畿高校総合文化祭出品など、他の部活動も大躍進している令和4年度です。学舎制完成年度を迎え、今、宮津天橋高校は昇り調子です。

コロナ禍ではありますが、丹後地域の生徒たちが頑張っています。応援をよろしく願っています。

さらに、加悦谷学舎では、学習、部活動はもちろんのこと、与謝野町と連携し、地域貢献や探究活動を多く取り入れています。それは、これからの社会で必要な「人間力」を高めるためです。令和時代を生き抜くためには、自ら問題を探し提起する力、未来を構想する力、そして、いろいろな人とコミュニケーションを図り共有する力が必要であると考えからです。

現中学3年生は宮津天橋高校4期生となります。1・2・3期生が創り出した「新しい歴史」をさらに深化させる活躍を期待しております。宮津天橋高校で勉強と部活動、探究活動に打ち込みませんか！「天かける」ために君がすべきこと、「宮津天橋」にはそれがあります。



<校長 深田 聡>

小学生とのスポーツ交流会

与 謝野町立加悦小学校4年生とアスリートスポーツコース3年生とのスポーツ交流会を10月19日(水)に実施しました。

毎年恒例の取組ですが、加悦小学校とのスポーツ交流は2年目となります。昨年度はアスリートスポーツコースの生徒が加悦小学校へ伺いましたが、今年度は加悦小の4年生が加悦谷学舎へ来校！

挨拶、ランニング、準備体操、レクリエーションの氷鬼ごっこに始まり、その後は身体を鍛えるサーキットトレーニング。それらが終わり、ストレッチをして交流を終えました。

児童の皆さんは元気いっぱい。どのメニューにおいても懸命に取り組んでいました。

初めてスポーツ交流を実施した、今年度の3年生たちは反省会の中で「もっと時間配分を考えた方が良かった。」、「考えたメニューが児童たちにとっては難しかったかもしれない。」、「説明の順番を工夫すれば、もっと分かりやすく伝えられたかもしれない。」など、たくさんの反省点も洗い出していました。この反省を次の機会に活かしてほしいです。

加悦小学校の皆さん、この度は成長する機会をいただきありがとうございました！



赤ちゃんふれあい体験授業

1 年生「家庭基礎」の授業において、NPO法人まるっと丹育の皆様に御協力をいただき「赤ちゃんふれあい体験授業」を実施しました。

当日は、それぞれ12組前後の地域の赤ちゃんとお母さん、お父さんが来校してくださいました。

赤ちゃんを目の前に、その可愛さに癒されつつ、最初はお互い様子見でしたが、どのように接したら赤ちゃんたちは喜んでくれるのか、泣かないのか、泣いたらどうやってあやしたらいいのか、分からないことにたくさんぶつかりながらも、まるっと丹育のスタッフの方々にはフォローしていただき、お母さんや赤ちゃんたちと楽しく交流をしました。

赤ちゃんとふれあうだけでなく、お母さんたちから赤ちゃんがお腹にいる時のエコー写真を見せてもらったり、妊娠中や出産時の体験、育児に関するリアルな話などたくさん聞かせてもらいました。

授業をとおして、生徒たちの感想には、「普段小さいお子さんとふれあう機会はありませんので、貴重な体験ができた」、「始めは不安だったけど、小さい子の笑っている姿や楽しそうに遊んでいる姿を見て今日の実習ができて良かったと思った」など、普段なかなか触れ合えない赤ちゃんやお母さんたちとの交流から、多くのことを学び取っていました。



部活動の実績

<ウエイトリフティング部>

●第77回国民体育大会ウエイトリフティング競技会@栃木県小山市立体育館

男子89kg級 今井 鼓太郎(2年) スナッチ115kg 3位

●第14回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会@北海道土別市総合体育館

<高校の部>

女子64kg級 田村 結菜(3年) トータル127kg 6位

女子71kg級 下村 愛里(2年) トータル178kg 1位

女子81kg級 長島 和奏(2年)

スナッチ102kg 1位、クリーン&ジャーク125kg 1位、トータル227kg 1位(すべて日本高校新記録・ジュニア日本新記録)

高校生の部 最優秀選手

●令和4年度京都府秋季ウエイトリフティング選手権大会@京都市 GSユアサ体育館

女子49kg級 三宅 萌愛(2年) スナッチ54kg 1位(京都高校新記録)

女子64kg級 鹿田 心愛(2年) トータル130kg 1位

女子71kg級 下村 愛里(2年) トータル180kg 1位

女子+76kg級 長島 和奏(2年) トータル200kg 1位



<陸上競技部>

●第55回近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会@神戸ユニバー記念競技場

女子2年 棒高跳 3位 3m20 小林 帆夏(2年)

●第57回両丹高等学校ジュニア陸上競技対校選手権大会@はごろも陸上競技場

男子 総合優勝 138点

4×100mR 3位

110mH 6位 19.56、棒高跳 4位 2m80 矢島 心暖(1年)

走高跳 5位 1m65、棒高跳 3位 2m80 丸山 洗星(1年)

棒高跳 6位 2m20 川島 慶心(1年)

女子 総合優勝 95点

800m 6位 2.43. 63、100mH 3位 18.27 田中 輝(2年)

100mH 4位 18.90、走高跳 2位 1m45 井崎 音寧(2年)

100mH 5位 19.86、ハンマー投 3位 14m43 西原 日万璃(1年)

棒高跳 1位 3m20(大会新)、走幅跳 2位 4m79 小林 帆夏(2年)

棒高跳 2位 2m60、走幅跳 4位 4m69 田中 友梨(2年)

円盤投 3位 19m87 糸井 茜(2年)

●第57回京都府高等学校ジュニア陸上競技対校選手権大会@たけびしスタジアム京都

男子 総合4位 46.5点

8種競技 5位 4298 丸山 洗星(1年)

女子 総合11位 21点

棒高跳 2位 3m20 小林 帆夏(2年)、3位 3m00 田中 友梨(2年)

●第1回西田修平記念大会@紀三井寺公園陸上競技場

中学・高校女子棒高跳 3位 3m20 小林 帆夏(2年)、5位 2m90 田中 友梨(2年)

●第17回京都府国立・公立高等学校陸上競技対校選手権大会@たけびしスタジアム京都

女子 総合10位 18.5点

棒高跳 2位 3m20 小林 帆夏(2年)、3位 3m00 田中 友梨(2年)



<書道部>

12月の全総文京都府代表作品選考会への制作をする傍ら、丹後高等学校文化祭典、京都府高等学校総合文化祭へ出品しました。

10月の第39回京都府高等学校総合文化祭に出品した書道部3年細見ひなさんの作品は作品審査で「最優秀賞」を受賞しました。12月に京都コンサートホールで開催される優秀校発表会にて表彰、展示されます。昨年、一昨年の松瀬夏帆さんの「最優秀賞」受賞に続き加悦谷学舎として3年連続の「最優秀賞」受賞の栄誉となりました。

(主な活躍)

・第39回京都府高等学校総合文化祭

「最優秀賞」細見 ひな(3年)

・同展出品

武縄 咲希(3年)、谷川 莉菜(2年)



〈細見さんの作品〉

<ソフトテニス部>

●京都府高等学校ソフトテニス選抜(新人戦)個人戦北部ブロック予選 林 倅音(2年)・森下 楓良(宮2年)ペアと、今井 真歩(1年)・和田 穂花(1年)ペアがベスト20入りして府大会に出場。

●京都府高等学校ソフトテニス選抜(新人戦)団体戦北部ブロック予選 団体女子が3位となり、府大会に出場。

→京都府高等学校ソフトテニス選抜団体戦(府大会)一回戦突破

●京都府高等学校ソフトテニスダブルス大会北部ブロック予選

林 倅音(2年)・森下 楓良(宮2年)ペアが準優勝(府大会に出場決定)



今、加悦谷がNEW TYPE



京都府立
宮津天橋
高等学校
加悦谷学舎

京都府与謝郡与謝野町字三河内810

電話：0772-42-2171

FAX：0772-42-2172

生徒たちの活躍や学校生活の様子なども更新中！
Web サイトも御覧ください

宮津天橋高校

検索

高校HPの
二次元コード

